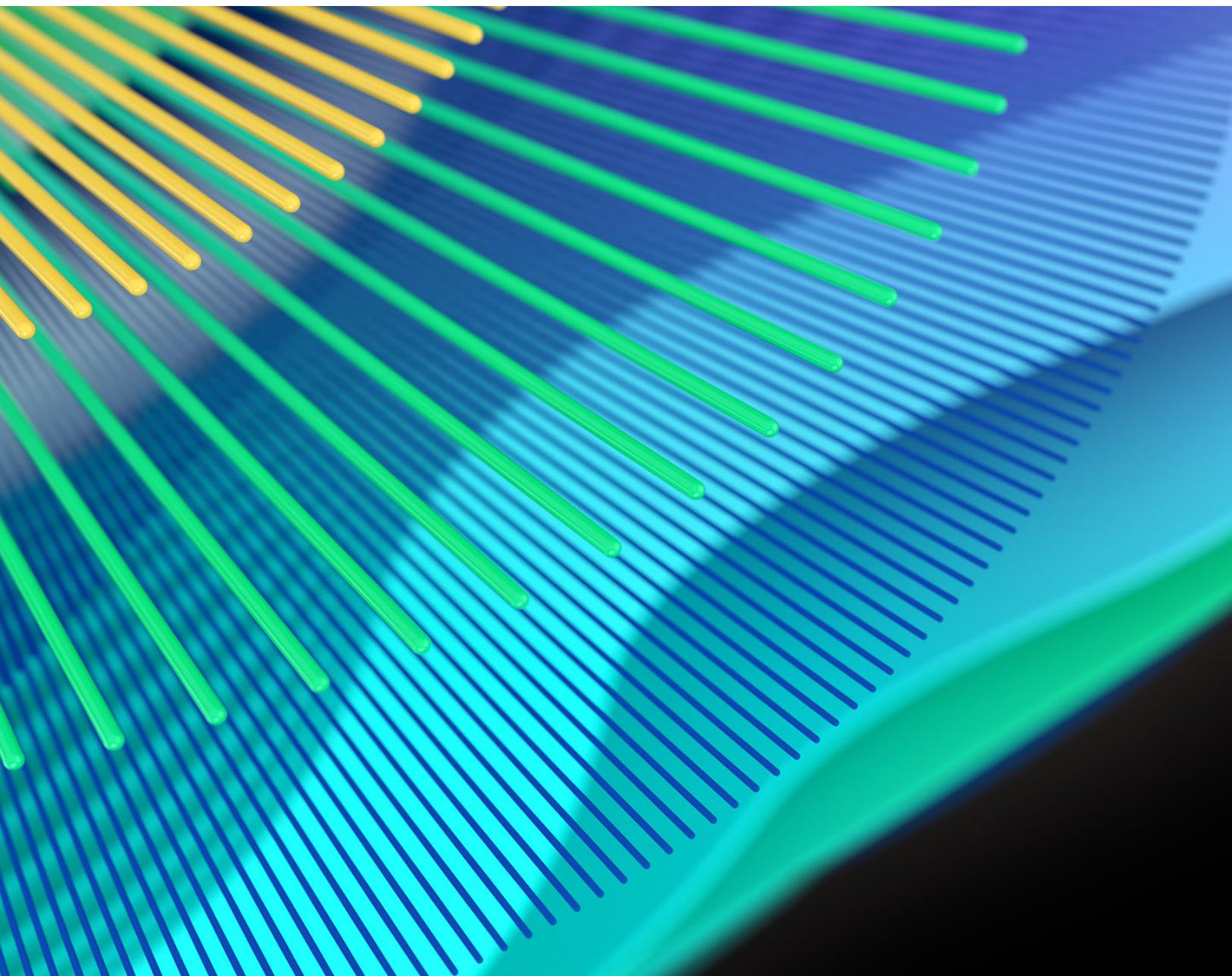


ScholarOne Manuscripts リリースノート

2021 年第 2 四半期リリース



概要

ScholarOne 製品チームはセキュリティ、パフォーマンス、ユーザーエクスペリエンスの継続的な改善に積極的に取り組んでいます。以下では、このリリースにおけるプラットフォームとツールの主な改善、不具合の修正と最適化について説明します。

また、デフォルトの構成値に関する情報と各機能の構成手順も示します。新機能の中には、管理者または ScholarOne の担当者が有効にしなければ使用できない機能もあります。許可や構成に関するご質問は、発行者チームまたは ScholarOne にお問い合わせください。

ワークフローの変更は影響するすべてのユーザーに伝えてください。

本リリースに含まれる項目についてご不明な点がございましたら、ScholarOne 製品サポート (s1help@clarivate.com) までお問い合わせください。

内容

1. 2 段階デバイス認証
2. 著者検索のヒント
3. 査読者のヒントの保存
4. 発行者ポータルレポート: 誌名の抄録レポートの追加

2021 年第 2 四半期リリース更新

1. 2 段階デバイス認証

上位権限を持つユーザーのために、ScholarOne Manuscripts のデフォルト機能として 2 段階のデバイス認証を追加しました。2 段階のデバイス認証は、ScholarOne Manuscripts 内の機密データや強力なツールセットにアクセスするユーザーに、別のセキュリティレイヤを追加します。

ユーザー



必要なアクション

デフォルトでは、著者/査読者以上のロールで利用可能です。著者/査読者には追加設定が必要です。

詳細と構成

- 2 段階デバイス認証は、著者または査読者よりも高いロールを持つすべてのユーザー（管理者、副編集者、編集者、構成者、制作スタッフなど）に対して自動的に有効になります。
- 著者と査読者は、デフォルトでは 2 段階のデバイス認証に含まれません。雑誌では、著者と査読者の 2 段階デバイス認証を有効にすることができます。構成の [拡張機能] ステップにある [デバイス認証] セクションで、適切なチェックボックスをオンにして [保存] をクリックしてください。

デバイス認証
認識されていない場合、ログイン時にアカウントの E メールへのアクセスを確認する必要があります。
<input type="checkbox"/> 著者
<input type="checkbox"/> 査読者
<input checked="" type="checkbox"/> 保存

2 段階デバイス認証の仕組み

1. ユーザーが、システムが固有のシステム識別子に対して認識されないデバイスからログインすると、「認識されないデバイス」というメッセージが表示されます。
2. 検証コードを含む電子メールが、ログインしているユーザーのメイン E-Mail アドレスに自動的に生成されます。

Dear Claire I. Vate,

You have logged into Journal_Name from an unregistered device. Enter the verification code below to finish logging in.

Verification Code: 950843

This code will expire in 15 minutes.

If you did not attempt to log into Journal_Name (https://mc-testing.manuscriptcentral.com/Journal_Shortname) please contact support.

3. [認識されないデバイス] モーダルに確認コードを入力し、**[検証]** をクリックします。
4. **[このデバイスを記録する]** を選択すると、デバイス認証を 6 か月間保存することができ、すぐに再認証する必要がなくなります。

⚠ Unrecognized Device ×

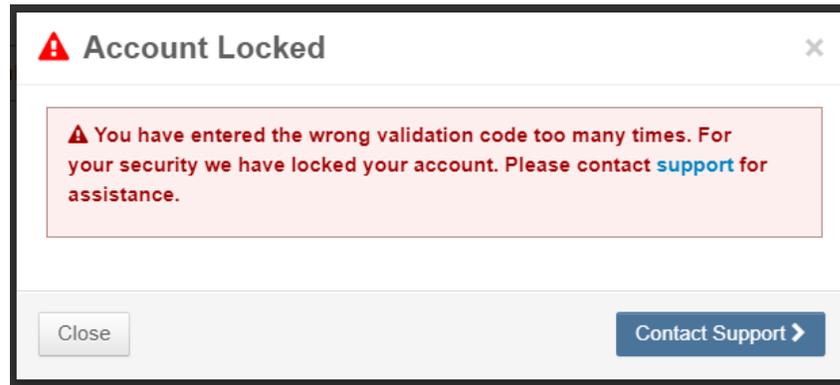
For your security, please enter the verification code sent to **CI*****@cl*****.com** to authenticate this device. Look for an email with "JOURNAL_NAME" in the subject line.

⚠ Enter Verification Code

Email not arrive? [Resend](#) Remember this device ?

アカウントのロック

・ 誤った確認コードを何度も入力すると、一定期間アカウントがロックされます。



2. 著者検索のヒント

共著者を追加しようとする投稿者のためのヒントを追加しました。製品管理および製品サポートが密接に連携して、ユーザーに問題が発生したシステムの領域を特定します。投稿者からの多くの質問は、共著者を追加する方法に関するものです。

ユーザー

Author

必要なアクション

アクションは不要です。

詳細と構成

投稿者には、共著者検索ボタンを強調表示した説明のコールアウトが表示されます。

Authors

* Selected Authors [Edit](#)

ORDER	ACTIONS	AUTHOR	INSTITUTION
↑ Drag	1	Claire Ivate	1. Clarivate Analytics Inc 1500 Spring Garden USA 19130-4067

Adding a Co-Author?

Search by email address first.
If we can't find the co-author, you can create one *AFTER* you search. *(this helps cut down on duplicate records)*

Okay

Add Author

Find using Author's email address

AuthorsEmail@example.com

アカウントが見つからない場合は、説明のコールアウトに新しい共著者の作成リンクが強調表示されます。

Authors

* Selected Authors [Edit](#)

ORDER	ACTIONS	AUTHOR	INSTITUTION
↑ Drag	1	Claire Ivate Claire.ivate@e 0000-0001-	

Didn't find who you were looking for?

Common Issues:

- Email address spelled incorrectly.
- The person is listed under a different email.

Try again or click **create a new co-author** directly below to start the process of creating a new account.

Okay

Add Author

▲ No co-author found. Please search again using another e-mail address or [create a new co-author](#)

Find using Author's email address

researcher_email@email.com

3. 査読者のヒントの保存

査読者スコアページにクイックヒントを追加しました。

ユーザー

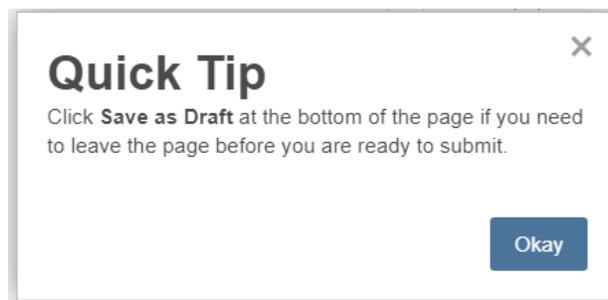
Author

管理者

必要なアクション

デフォルトで使用可能です。

詳細と構成



4. 発行者ポータルレポート: 誌名の抄録レポート

発行者ポータルで閲覧できる誌名の抄録レポートに追加データを追加しました。

ユーザー

管理者

必要なアクション

デフォルトで使用可能

詳細と構成

次のフィールドが誌名の抄録発行者ポータルレポートに追加されました

[分類設定] > [サイト設定] > [E-Mail 連絡先] から

1. **雑誌の説明:** [雑誌の説明] フィールドに入力されたテキストを出力します。

E-Mail 連絡先の設定	
管理者センター名/サイト管理者:	<input type="text" value="Workflow 1 Admin Center C"/>
管理者センター E-Mail/サイト管理者:	<input type="text" value="qa-mc@mailinator.com"/>
管理者センター電話番号/サイト管理者:	<input type="text" value="Default Phone"/>
管理者センターファックス番号/サイト管理者:	<input type="text" value="Default Fax"/>
編集委員長 名前:	<input type="text" value="Workflow 1 EIC Contact"/>
* 編集委員長 E-Mail:	<input type="text" value="qa-mc@mailinator.com"/>
<small>* ここでは複数の E-Mail をカンマ (,) で区切ることができますが、返信についてはリストにある先頭のアドレスのみを送信します 特殊文字についてはそのまま E-Mail フィールドに貼り付けてください。さもないと、E-Mail が送信できない場合があります</small>	
雑誌の説明:	<input type="text" value="Lorem ipsum dolor sit amet, consectetur adipiscing elit, sed do eiusmod tempor incididunt ut labore et dolore magna aliqua. Ut enim ad minim veniam, quis nostrud exercitation ullamco laboris nisi ut aliquip ex ea commodo consequat. Duis aute irure dolor in reprehenderit in voluptate velit esse cillum dolore eu fugiat nulla pariatur. Excepteur sint occaecat cupidatat non proident, sunt in culpa qui officia deserunt mollit anim id est laborum."/>
E-Mail アドレスを持っていないユーザー用に使用する E-Mail アドレス:	<input type="text" value="qa-mc@manuscriptcentral."/>
エラーの送信先 E-Mail アドレス:	<input type="text" value="manuscriptcentral@manusc"/>
<input checked="" type="checkbox"/> 保存	

[ログイン前と全体構成] > [プライバシーポリシー] から

1. **プライバシーポリシーの承認の収集:** [プライバシーポリシーの承認の収集] がオンになっている場合、[Y] と表示されます。オフになっている場合は [N] を出力します。
2. **プライバシーポリシーのリンクテキスト:** [プライバシーポリシーのリンクテキスト] フィールドに入力されたテキストが表示されます。
3. **プライバシーポリシー URL:** [プライバシーポリシー URL] のテキストフィールドに含まれる URL を出力します。
4. **プライバシーポリシーの日付:** [プライバシーポリシーの日付] 受理日を dd-mm-yyyy の形式で出力します。

プライバシーポリシー	
<input checked="" type="checkbox"/> プライバシーの承認の収集	
プライバシーポリシーのリンクテキスト	<input type="text" value="Privacy Statement"/>
プライバシーポリシー URL	<input type="text" value="https://clarivate.com/legal/scholarone-privacy-notice/scholaror"/>
この日付以降、ユーザーにプライバシーポリシーの受け入れを強制する	<input type="text" value="06/16/2021"/> 日付の更新
<input checked="" type="checkbox"/> 保存	

主な問題修正と機能の最適化

備考

ScholarOne では、リリースとリリースの間に数多くのパッチやホットフィックスを配布し、ユーザーにプラットフォームの継続的な改善を提供しています。これらの多くは、プロセスを最適化するために内部のチームが行っているもので、ワークフローには影響しません。これらの変更についてご質問がある場合は、サポートにお問い合わせください。

- 査読者依頼と査読依頼の返答の情報が作業履歴に表示されない
 - 査読者依頼と査読依頼の返答の情報が、作業履歴に期待通りに表示されないという問題が解決されました。

詳細のお問い合わせ先

ScholarOne 製品サポート
s1help@clarivate.com

電話番号: 888 503 1050 (米国) または
0800 328 8044 (英国)
月曜日午前 12:00～金曜日午後 8:30 (東部標準時)

Web of Science について

Clarivate 社が管理する *Web of Science* は、世界の研究情報を整理し、学术界、企業、出版社、政府が研究を加速することを可能にします。世界最大の出版社、中立的な引用索引とリサーチインテリジェンス プラットフォームである *Web of Science* を利用しています。多くのブランドを手掛け、*Converis*、*EndNote*、*Kopernio*、*Publons*、*ScholarOne*、*Institute for Scientific Information (ISI)* などには特によく知られています。Web of Science Group の「大学」である ISI はインデックス、関連情報、分析コンテンツ、サービスを構築する基盤となるナレッジコーパスを管理し、イベント、会議、出版物を通して外部にその知識を広め、調査を実施してナレッジベースの維持、拡張、改善に努めています。詳細については webofsciencelgroup.com をご覧ください。

© 2021 Clarivate. All rights reserved. Clarivate の書面による事前の同意なしに、Clarivate のコンテンツを再発行や再配布すること（フレーミングまたは類似の方法による場合を含む）は禁止されています。Web of Science とそのロゴ、および本文書で使用されている他のすべての商標はそれぞれの所有者の商標であり、ライセンスに基づいて使用されています。